

## 令和4年度「青少年の主張宮崎県大会」審査結果一覧

### ■ 少年の部

成績	氏名	学校名	学年	題名
最優秀賞	平屋 丈郎	宮崎市立赤江中学校	3	これからの防災をどう考えるべきか
優秀賞	佐藤 弘空	綾町立綾中学校	2	FOODと風土
	三田井 愛結	鵬翔中学校	3	支え、支えられ、思い、思われる
優良賞	井野元 凜桜	鵬翔中学校	2	受け継がれてきた宿題
	迫田 美純	綾町立綾中学校	3	「ふるさと」に誇りを
	小坂 直太郎	川南町立唐瀬原中学校	2	ニホンミツバチを守りたい
	河野 文美叶	西米良村立西米良中学校	3	成人年齢引き下げについて
	福島 亜耶	国富町立本庄中学校	3	前にすすむこと
	茂田 庵	国富町立八代中学校	2	農業の今
	中園 暖花	都城市立高城中学校	3	誕生日

※ 優秀賞及び優良賞の記載順は発表順です。

### ■ 青年の部

成績	氏名	学校名	学年	題名
最優秀賞	小松 杏奈	宮崎農業高等学校	3	真っ白な雪を降らせたい
優秀賞	徳永 千夏	宮崎南高等学校	2	平和教育への挑戦
優良賞	帖佐 幸樹	都城農業高等学校	3	今後の政治・選挙に思うこと
	佐藤 知優	鵬翔高等学校	3	心の距離をつめる方法

※ 優良賞の記載順は発表順です。

文書取扱：(公社) 宮崎県青少年育成県民会議 (県子ども家庭課内) TEL. 0985-26-7041

## これからの防災をどう考えるべきか



宮崎市立赤江中学校 3年

ひらや たくろう  
平屋 丈郎

少年の部  
最優秀賞

私たちが生活している宮崎県は、毎年のように自然災害に直面しています。これまでに起こった自然災害には、火山の噴火や大雨による浸水や土砂災害、地震などがありますが、私の記憶に新しいのは、今年1月22日に発生し、最大震度5強を観測した日向灘沖の地震です。この地震の発生時刻は、夜中の1時でした。私が寝室で寝ていた時に地震は発生しました。

そのとき、私は、何をすべきか分からなくなりパニックになりました。揺れがおさまらず不安もつっていきました。部屋の中も外も真っ暗で、寝室から避難しようとするれば、階段で転倒するかもしれない、暗闇のためガラスや落下物に気付かないかもしれない、避難グッズをすぐに持ち出すこともできないだろう。私は、この経験から、夜の地震は特に怖いと思いました。そして、夜間の災害に対応する力を身につけなければならないと強く感じました。そこで私は、夜間の地震災害から命を守るための備えについて、二つのことを考えたので、みなさんに提案します。

まず一つ目は、家の中での防災に取り組むことです。私は、小学5年の夏休みの自由研究で、「家の防災」というテーマで研究に取り組んだことがあります。そこで私は、災害時に倒れてきそうな家具を調べ、L字金具で固定したり、災害時に家族の避難の妨げにならないように家具の配置を考えたりしました。また、落下物による被害をおさえるために、賞状の額縁のガラス板をプラスチック製に換えました。この研究を通して、家の中にも人命を脅かす危険なものがたくさんあるということに気づきました。自分と家族の命を守るためには、それぞれの家庭が家の中での防災について考え直し、それを実際に実行してみることが大切だと思いました。私は、みなさんの家の中で「防災点検の日」を作って、それぞれの家庭で実際に点検することを提案します。

二つ目は、夜間の避難訓練を行うことです。なぜかという、暗闇の中では、方向感覚が怪しくなり、当たり前に通っている道路や部屋の中などでも、歩くのに時間がかかることが予想されるからです。また、そのような状況では、手助けが必要な災害弱者の存在にも気づきにくいと思います。だから、私は夜間の避難訓練が実施されれば、積極的に参加したいと思っています。暗闇の中で避難の仕方を確かめながら、支援物資を運んだり、避難場所を案内したりするなど、災害時に、一番に地域の力となって活動したいです。また、災害弱者と呼ばれる人と一緒に避難して、不安を少しでも取り除きたいです。ところが、夜間に避難訓練を実施している市町村はまだ少なく、南海トラフ巨大地震で被害が想定される宮崎県の5市は、いずれも実施していないそうです。訓練を通して、昼間と比べて町の様子がどのように変化しているのかを知ることで、新たな防災対策を考えることができる、私は考えています。私は、暗闇の中でも住民がスムーズに避難できるように、「夜間避難訓練の実施」を提案します。

私たちの世代は、社会のいろいろな分野において、新しい視点から物事を考え、それを提唱し、実現させていくという役割を担っています。私は今回、防災という分野において意見を提案しました。これらを提案するだけでなく、どのようにすれば行動に移すことができるのかを考えることが大切です。私は、まず、もっと郷土のことを知り、自分が育った地域や宮崎県をリードできるような社会人になりたいと思います。